

一般廃棄物（ごみ）処理基本計画について（令和4年度）

1. 取組みの進捗状況

基本方針1：循環型社会の形成推進

基本施策1-①：発生抑制・資源化促進のための働きかけ

No.	具体的な取組み	実施時期		R4年度予定	R3年度実績
		H26～H30	R元～R5		
1	中間処理・最終処分状況の構成市への情報提供	年3回	→	推進会議3回、実務担当者会議の開催	推進会議 第1回 5/14 開催 第2回 8/27 開催 第3回 2/18 開催
2	構成市の市民同士の情報交換会等の開催	年1回	→	一般廃棄物収集運搬許可業者等を対象とした情報連絡会の開催	9/15,16,17の3日間に分けて、一般廃棄物収集運搬許可業者を対象とした情報連絡会を開催

基本施策1-②：新たな資源回収システムの検討

No.	具体的な取組み	実施時期		R4年度予定	R3年度実績
		H26～H30	R元～R5		
3	構成市との協働により剪定木の排出者に対し民間資源化施設の活用を促進	通年	→	搬入量把握、窓口等での情報提供	搬入量把握、窓口等での情報提供
4	搬入された剪定木及び木製家具の資源化検討	完了	→	—	—
5	焼却灰の資源化の検討（エコセメント化等）	随時		落下灰の資源化について情勢を踏まえ判断	落下灰の資源化に向けて、プラントメーカーと設計協議実施

基本施策1-③：最適なごみ処理のあり方等の調査研究・検討

No.	具体的な取組み	実施時期		R4年度予定	R3年度実績
		H26～H30	R元～R5		
6	最適なごみ処理のあり方や処理技術・資源化技術についての基礎調査（生ごみのバイオガス化等の検討・プラスチックごみの処理のあり方の検討等）		完了	—	—
7	ごみ処理広域化の検討		→	広域化ブロック協議会幹事会への出席	2/1 開催の広域化ブロック協議会幹事会へ出席

基本施策1-④：高効率なエネルギー回収の実施

No.	具体的な取組み	実施時期		R4年度予定	R3年度実績
		H26～H30	R元～R5		
8	施設の省エネルギー化		→	焼却施設照明を省電力仕様へ更新予定	省電力仕様のLEDへ順次変更を行った
9	基幹的設備改良事業における施設の高効率化の検討	完了	→	—	—

基本方針2：適正な中間処理及び最終処分の推進

基本施策2-①：適正な中間処理の推進

No.	具体的な取組み	実施時期		R4年度予定	R3年度実績
		H26～H30	R元～R5		
10	法令遵守の維持管理の実施と環境調査結果の公表		→	維持管理の実施と調査結果の分析・公表	維持管理を実施し、組合HPにおいて4～3月までのデータを公表
11	事業系不適物混入に対するごみ搬入検査の実施		→	ごみ搬入検査の実施（30車以上）	3月に13車実施
12	事業系不適物混入に対する監視機能強化の検討		→	監視機能による啓蒙活動の強化	監視中映像を録画していることを周知

13	基幹的設備改良事業に関連する計画の策定と実施		完了	施工監理業務委託を通じ 実施状況確認	施工監理業務委託を通じ 実施状況を確認した
14	中間処理施設更新の調査・検討			基本構想の策定に着手	工程表（案）を作成

基本施策 2-②：適正な最終処分の実施

No.	具体的な取組み	実施時期		R4 年度予定	R3 年度実績
		H26～H30	R 元～R5		
15	法令遵守の維持管理の実施と環境調査結果の公表			維持管理の実施と調査結果の分析・公表	維持管理を実施し、組合HPにおいて4～3月までのデータを公表
16	費用対効果の検証に基づく ASEC 等の活用による最終処分場の延命化			ASEC 搬出量維持費用及び効果の再確認	報告書を作成した

基本施策 2-③：災害時に備えたごみ処理体制の検討

No.	具体的な取組み	実施時期		R4 年度予定	R3 年度実績
		H26～H30	R 元～R5		
17	事業継続計画（BCP）の検討			愛知県災害廃棄物処理研修等を通じて必要により計画案の見直しを行う。緊急時を想定した訓練を行う（緊急遮断訓練等）	愛知県災害廃棄物処理研修を通じて情報収集を行った。

基本施策 2-④：適正処理困難物への対応の検討

No.	具体的な取組み	実施時期		R4 年度予定	R3 年度実績
		H26～H30	R 元～R5		
18	受入基準の見直しと処理委託の検討			増加しているスプリングマットレスの受入基準及び前処理の強化検討	委託事業者による前処理の強化を実施

基本方針 3：市民・事業者がごみに関心をもち行動するための働きかけ

基本施策 3-①：環境教育・環境学習に対する支援

No.	具体的な取組み	実施時期		R4 年度予定	R3 年度実績
		H26～H30	R 元～R5		
19	社会見学を受け入れと施設見学案内の充実	通年	新たな啓発の検討	一度に見学可能なクラス数の制限を設けた上で、社会見学の再開を予定	延命化工事の施工管理上受け入れ可能日の確保が困難なため、受け入れ中止
20	ごみ関連環境教育イベント等の開催	随時		新型コロナウイルス感染症の拡大状況を注視しつつ、構成市の環境イベントに参加するか検討	新型コロナウイルス感染症の拡大状況を考慮し、環境イベント参加を見送り

基本施策 3-②：ごみ処理に関する情報の発信

No.	具体的な取組み	実施時期		R4 年度予定	R3 年度実績
		H26～H30	R 元～R5		
21	ホームページを活用したごみ搬入量や進行管理のためのモニタリング指標等の情報発信	通年		モニタリング指標等の情報発信	R3 年度データ順次公表を実施

2. 数値目標の進捗状況

項目	目標値 令和5年度 (2023年度)	目標値 令和3年度 (2021年度)	実績値 令和3年度 (2021年度)
最終処分量（地区外搬出を含む）	8,391t	8,723t	8,449t
最終処分場残余率	61%	63.9%	62.3%

※平成30年度（2018年度）のごみ処理基本計画中間見直しにより、目標値が変更されています。令和2年度の目標値は、令和5年度の目標値から算出したものです。

3. モニタリング指標

項目	指標値 令和5年度 (2023年度)	基準値 平成12年度 (2000年度)	実績値 令和3年度 (2021年度)
ごみ排出量 (資源ごみ・集団回収除く)	619g/人・日	924g/人・日	707g/人・日
家庭系ごみ量 (資源ごみ・集団回収除く)	472g/人・日	682g/人・日	509g/人・日
事業系ごみ量	14,712t	21,780t	19,746t